

拝啓

時下ますますご発展のこととお慶び申し上げます。

突然の質問をお送りする非礼をお許してください。

鳥の保護施設 TSUBASA（以下・貴会）において2008年3月に発生した「保護されている鳥23羽が失踪するという事件」（以下・今回の事件）とその後の取り組み、そして組織としてのTSUBASAについて、いくつかお尋ねしたいことがあるために、当質問を送らせていただく次第です。つきましては、下記質問項目について、ご回答をいただきたくお願い申し上げます。

なお、本質問は、誠に勝手ながら質問者が管理するウェブサイト（<http://www.inko.jp/>）にて、公開質問状という形で公表する予定です。貴会より頂いたご回答も併せて公開させて頂きたいと考えております。これらの事情をご理解いただき、何とぞご回答のほどよろしくお願い申し上げます。

もし回答されない項目があれば、その旨をご回答ください。その際可能であればその理由をお聞かせください。そのまま改変せずに公開させていただきます。

また、誠に勝手ながら、2008年12月末日までにご回答を頂きたいと存じます。もし困難でしたら、いつ頃ご回答を頂けるのかをお知らせ下されば幸いです。その際にはそのご回答を先行して公開させていただきます。

ご多忙の折、お手数をお掛けして誠に申し訳ありませんが、何とぞよろしくお願い致します。

敬具

記

まず初めにお断りしておきますが、質問者個人としては貴会が「鳥が失跡したこと」を外部に公表したことについて高く評価しています。法的な義務はないにもかかわらず、批判されるのを覚悟の上で公表した貴会の勇気に敬意を表したいと思います。

その上で、貴会からの発表内容を読むうち、いくつかの疑問が出てきました。もちろん「文章」で全てのことを伝えることはそもそも無理なことであり、発表されている内容だけで理解できないことがあっても何らおかしいことではありません。また情報の錯綜による事実誤認や、単なる勘違いが含まれていることもあります。これらの問題を整理し、貴会の考えを正しく理解するため、以下の質問についてご回答をお願いいたします。※なお文中の斜体は引用であることを示します。引用元は文末にまとめました。

1. 今回の失跡事件について

今回の失跡事件についてお伺いします。

(1) 情報をまとめた報告書について

今回の失跡事件について、貴会からの発表としては主に「公式ページでのお知らせ^[1]」と「TSUBASA NEWS^[2]」による内容が存在しています。一部には矛盾していると思われる記述も見られ、閲覧側が混乱する部分もあるように感じられます。またその後の取り組みや新たに判明した事柄についてのフォローがなされていません。これらの解消には、貴会側で整理した情報をまとめ、貴会の立場を記載した「報告書」の公開が有効だと思いますが、そういった予定はあるのでしょうか。あるのであれば進捗もお聞かせください。

(2) 痕跡の有無について

今回の失跡事件について「公式ページでのお知らせ」では『ルチノーの思われる羽毛が落ち、1 mくらい離れた場所に血痕がありました。』と、痕跡があったことが記載されています。しかし今回の失跡事件を最初に公表した TSUBASA NEWS の記事^[3]では『今回は何の痕跡も残っていません。』『大量に連れていくとすれば、排水溝からの道筋などから、どこかに羽などが落ちているのではないかと、ずいぶん捜しました。でも、その痕跡は見当たりません。』と痕跡が無かったとされています。どちらが正しい情報なのでしょうか。またなぜこのような違いが生じたのでしょうか。

(3) 鳥たちの失跡原因について

貴会としての最終的な判断として、鳥たちの失跡原因は何だと推測されているのでしょうか。またその判断に至った理由についてもお聞かせください。

(4) 「ブログでの報告の間違い」とはどの部分か

TSUBASA NEWS で『私が第一報を遅らせてしまった理由に関連して、当時現場が混乱し、情報が錯綜していました。こんなときに現場に駆けつけられない自分に歯痒さと無念を抑えながら、情報収集をあたった結果、ブログでの報告に間違いが出てしまいました。』^[4]と書かれていますが、「ブログでの報告の間違い」とは、具体的にどの部分でしょうか。

(5) 即座に第一報を入れられなかった理由とは何か

TSUBASA NEWS で『今回の件も、当然のことながら、即座に第一報を入れることができました。しかし、できない理由があったのです。』^[5]と書かれていますが、「即座に第一報を入れられなかつ

た原因」とはどのようなものでしょうか。

(6) 罾を仕掛け忘れたのはいつか

今回の失跡事件において、最初に失跡が確認されたのは2008年3月19日とされています^[6]。翌20日にも1羽が失跡^[7]した後に「排水口の閉じ忘れ」が発覚^[8]し、動物の侵入対策として罾を仕掛けたとされています^[9]。つまり罾を仕掛けたのは3月20日以降です。その後『ところがまた鳥が1羽居なくなりました。ちょっとした気のゆるみで、たまたまねずみ取りの仕掛けを外したときでした。』^[10]と、気のゆるみで罾を仕掛け忘れた後、1羽の鳥が失跡したとされています。この3度目の失跡は「公式ページのお知らせ」によれば3月22日です。この事から

- ① 「罾を仕掛け忘れた日」というのは3月21日と推測できますが、これについて間違いは無いでしょうか。
- ② TSUBASA NEWS に記されている『数日仕掛けていても何の変化もありません。餌の鶏肉もそのまま。幸いにもその間鳥たちへの被害はありませんでした。』^[11]という内容の「餌の鶏肉もそのままだった数日」はいつからいつまででしょうか。

(7) 相談を一蹴した保健所とはどこの保健所か

TSUBASA NEWS のなかで『また、保健所や地元の警察などにはご相談しましたが、「逃げたかどうかわからない内容は受けのしようがない」とのことで一蹴されました。』^[12]と、保健所が一蹴したとしていますが、この保健所はどこの保健所でしょうか。

(8) なぜ管轄の保健所に届けなかったのか

『また、保健所や地元の警察などにはご相談しましたが、「逃げたかどうかわからない内容は受けのしようがない」とのことで一蹴されました。』という記述を読み、貴会の施設を管轄すべき君津保健所に当方が問い合わせたところ、貴会からの連絡は何も受けていない旨の回答がありました^[13]。なぜ本来なら最初に連絡を入れるべき管轄保健所への届け出がなされていなかったのでしょうか。

(9) なぜブログのコメント欄を削除したのか

TSUBASA NEWS に4月4日投稿された記事「貴重なご意見ほんとうにありがとうございます。」^[14]には86件のコメントが寄せられていましたが、2008年7月4日に全て削除されていることを確認しました。どのような理由からコメントを削除したのでしょうか。

(10) なぜ公開されていた記事を非公開にしたのか

TSUBASA NEWS に 2008 年 3 月 16 日投稿された記事^[15]から、それまでかけられていたパスワードが解除され、興味がある人は自由に閲覧できる状態になりました。これは 4 月 7 日の記事^[16]まで続きます。しかし後日、当時公開されていたこれらの記事にもパスワードが施され、現在は自由に見ることが出来なくなっています。後からパスワードを施したのはどのような理由からでしょうか。

(11) 公式ページの「重大なお知らせ」へリンクを設けないのは何故か

貴会の公式サイトにおいて、今回の事件に関する情報を公開した「公式ページでのお知らせ」にたどり着くリンクが、2008 年 11 月現在、存在しない状態になっています。本来なら「過去のお知らせ」^[17]に履歴が残るはずですが、事件直前の 2008 年 3 月 26 日以降の内容が無い状態です。同じページ構成である「CAP！」公式サイトの該当ページ^[18]では順次履歴が追加されていることから、技術的な問題とは考えられません。これについて、以下の点をお伺いします。

- ① 貴会の公式サイトで 2008 年 3 月 26 日以降のお知らせの履歴が追加されていないのはどのような理由からでしょうか。
- ② 初めて貴会の公式サイトを訪れた閲覧者が、今回の事件について公式な発表を知りたい場合、どのようにすれば良いのでしょうか。

2. 再発防止について

今回の事件を受け、貴会が取った再発防止策についてお伺いします。

(1) 情報の錯綜防止について

今回の事件において、貴会のなかで情報の錯綜があったとされています^[19]。このような問題が起きないように取った対策があれば具体的にお聞かせください。

(2) 今後同様の問題が発生した場合、迅速に避難できる態勢をとっているか

今回の事件後、中庭の鳥たちを避難させる場所の確保に時間がかかりました^[20]。現在どこかで同様の問題が持ち上がった場合、迅速に避難できる態勢になっているのでしょうか。

(3) 施設の老朽化についての対策は

中庭の鳥たちを避難させる場所の確保に時間がかかった理由の 1 つとして、施設の老朽化が挙げられています^[21]。今後の「施設の老朽化対策」について具体的にお聞かせください。

3. TSUBASA について

TSUBASA についてお伺いします。

(1) 鳥の保護活動について

- ① 現在保護している鳥の数と、その種類の内訳はどのようになっていますか。
- ② これまでに里子として成立した鳥の数と、その種類の内訳はどのようになっていますか。

(2) 鳥の数の推移について

保護している鳥の数について、2008年1月から11月までの推移を、月ごとにご教示ください。また鳥の数の増減について「施設への転入」「施設からの転出」「落鳥・行方不明」の内訳をご教示ください。

(3) 運営について

- ① 運営するために必要な経費の額と、その主な内訳はどのようになっていますか。
- ② 運営に必要な経費に対して、会員の会費の割合はどの程度ですか。
- ③ 現在のスタッフは何名ですか。

(4) 会員について

- ① 2008年度の会員数は何名ですか。
- ② 会員が享受できる権利として、具体的にどのようなものがありますか。

4. **TSUBASA** の公益法人化について

貴会の代表である松本様は、将来的に **TSUBASA** を公益法人にするとの意向を示されています。これについてお伺いします。

(1) 公益法人を目指す理由

TSUBASA の公益法人化が必要だとする理由はどのようなものでしょうか。

(2) NPO 法人から変更になった理由

以前は NPO 法人を目指すとの方針だったと記憶しています。NPO 法人から公益法人に目標が変更になった理由をお聞かせください。

(3) 公益法人化への日程

公益法人化にあたって、今後の予定はどのようにお考えでしょうか。

引用元の情報

[1]<http://www.tsubasa.ne.jp/news/080405.htm> (重大なお知らせ)

[2]<http://tsubasa.wablog.com/> (TSUBASA NEWS)

[3]<http://tsubasa.wablog.com/178.html> (深くお詫び申し上げます。)

[4]<http://tsubasa.wablog.com/189.html> (TSUBASA 会員の皆様へ)

[5]<http://tsubasa.wablog.com/189.html> (TSUBASA 会員の皆様へ)

[6]<http://www.tsubasa.ne.jp/news/080405.htm> (重大なお知らせ)

●居なくなったことが判明した日

2008年3月19日 (3月15日までは確認済)

[7]<http://tsubasa.wablog.com/178.html> (深くお詫び申し上げます。)

原因が上記の理由であれば、物理的に今後ドアが開けっ放しにならない対策を講じなくてはなりません。ところが翌朝、また中型インコが居なくなりました。昨日は中庭のドアを一度も開けていません。ということは、他に原因があるということです。

[8]<http://tsubasa.wablog.com/178.html> (深くお詫び申し上げます。)

さらに調べていくうちにやっと原因がわかりました。鳥たちにとても申し訳ないことをしてしまいました。実は、中庭の排水溝を掃除した際に、排水溝の出入り口の金網を閉じ忘れていました。

[9]<http://tsubasa.wablog.com/178.html> (深くお詫び申し上げます。)

とにかく被害を食い止めなくてはならないことと、侵入した肉食獣がどんな動物なのか確認するために、ねずみ取りとモグラ取りを仕掛けました。警戒心の強い動物なので、人間の匂いが付かないように慎重に行いました。

[10]<http://tsubasa.wablog.com/178.html> (深くお詫び申し上げます。)

[11]<http://tsubasa.wablog.com/178.html> (深くお詫び申し上げます。)

[12]<http://tsubasa.wablog.com/186.html> (貴重なご意見ほんとうにありがとうございます。)

また、保健所や地元の警察などにはご相談しましたが、「逃げたかどうかわからない内容は受けのしようがない」とのことと一蹴されました。それでも、もし何か情報がありましたらとお願いはしました。

[13]2008年4月18日、千葉県衛生指導課生活衛生推進室様からの回答

[14]<http://tsubasa.wablog.com/186.html>

[15]<http://tsubasa.wablog.com/158.html> (ご参加いただきありがとうございました。)

なお、今日講演でお話しましたように、今回からメルマガのパスワードを解除します。

できるだけ多くの方に見ていただきたいので、お知り合いの方にご紹介していただけるとありがたいです。

[16]<http://tsubasa.wablog.com/199.html> (会員の皆様へ)

[17]<http://www.tsubasa.ne.jp/info/index.html>

[18]<http://www.cap.ne.jp/info/index.html>

[19]<http://tsubasa.wablog.com/189.html> (TSUBASA 会員の皆様へ)

また、私が第一報を遅らせてしまった理由に関連して、当時現場が混乱し、情報が錯綜していました。

[20]<http://tsubasa.wablog.com/180.html> (緊急避難先を作っています。)

鳥たちのお世話をやりながらですので、あまり時間もとれず、しかも生憎の雨でしたので、作業が進みません。

[21]<http://tsubasa.wablog.com/178.html> (深くお詫び申し上げます。)

鳥たちを緊急避難させることも考えましたが、たくさん居る中庭の鳥たちを收容できるスペースがありませんでした。何力所か候補がありました。老朽化していて、それこそ大きな穴が開いていたらたいへんです。